

車載ディスプレイの最新技術動向と市場展望

自動車のIT化の進展に伴い、搭載するディスプレイの数が増え市場が拡大している。その車載ディスプレイには異形状や曲面、狭額縁、高輝度・低消費電力などの様々な性能や機能が求められている。本セミナーでは車載用ディスプレイの技術・業界動向の全貌を解説する。

開催日時	2017年9月20日(水) 10:30~16:10	【会場】 ちよだプラットフォームスクウェア 5F 401 会議室 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21
受講料	49,000円(税込) ※昼食・資料代含 *メルマガ登録者は44,000円(税込) *アカデミック価格は35,000円(税込)	

*アカデミック価格:学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。★2名同時申込で両名とも会員登録をいただいた場合2人目は半額です。★【セミナー参加対象者】自動車関連企業、車載カメラメーカー、ディスプレイメーカー、材料メーカー等の開発、企画、営業企画担当者等

講演1. 車載機器セット分解 10:30~12:00 (質疑含)

講演: 柏尾南壮氏

フォーマルハウト・テクノ・ソリューションズディレクター

【講演プログラム】

1 自動車の電子化に関する諸事実 2 CES2017、Electronica 2016、Mobile World Congress 2017、

IMS2017 報告 3 セット分解 a) ADAS b) TCU c) LCD Cluster d) Head Up Display e) LED Head Lamp f) Intelligent Mirror

講演2. SELのOLEDディスプレイ技術 13:00~14:30 (質疑含)

講演: 小沼利光氏 株式会社 半導体エネルギー研究所 技術営業

【講演プログラム】

1 会社紹介 2 SEL 試作ディスプレイの紹介及びその要素技術に関する紹介 2.1 試作ディスプレイ 2.1.1 三つ折り OLED ディスプレイ 2.1.2 8K フルスペック OLED ディスプレイ 2.1.3 瓦ディスプレイ OLED ディスプレイ 2.1.4 曲面瓦 OLED ディス

プレイ 2.1.5 ハイブリッドディスプレイ 2.2 要素技術について 3 要素技術の紹介 3.1 OLEDに関する技術 3.1.1 OMOx 技術 3.1.2 TTA 技術(蛍光デバイス用) 3.1.3 ExTET 技術(燐光デバイス用) 3.2 酸化半導体トランジスタに関する技術 3.3 基板剥離に関する技術 4 まとめ

講演3. 車載ディスプレイの市場と求められる仕様・技術動向 14:40~16:10 (質疑含)

講演: 中條博則氏 共創企画代表

【講演プログラム】

1 車載 Display にも変化を与えた Smartphone の登場・Connected Car 本格化は Smartphone 登場で始まった・Smartphone が創出した「Human Media Interaction」・Smartphone に牽引された小型 Display の市場規模拡大・Smartphone 薄型化により拡大する AMOLED のシェア拡大 2. Infotainment & ADAS 機能向上が実現する自動運転・Infotainment 拡大・高機能化は IT 企業参加で始まった・

2016/10 変更された NHTSA 自動運転 Level 分類方法・自動運転 Level に依存する Display への要求特性・自動運転 Level 3、4 で必須となる e-mirror 機能・Smartphone 薄型化により拡大する AMOLED のシェア拡大 3. Display の適正解像度・Level が低い自動運転で危険な過剰解像度・適正解像度を定める視力・Smartphone で OLED が拡大した理由・OLED の拡大を招く自動運転 Level の向上・中国メーカー参加による OLED 供給能力拡大・Interior Design Free を実現、P-OLED 車載用に採用

弊社記入欄				セミナー申込書			
セミナー名				車載ディスプレイの最新技術動向と市場展望			
所定の事項にご記入下さい		会社名(団体名)		TEL :			
メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		住所 〒		FAX :			
E-mail :							
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職	氏名			
お支払方法		銀行振込・その他		お支払予定	2017年	月	日頃

■申込方法: セミナー申込書にご記入の上 FAX、E-mail(re@cmcre.com)でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先: ㈱シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

※表面より続く。お申し込みは表面をご覧ください。

2017年9月20日開催

車載ディスプレイの最新技術動向と市場展望

《プログラム詳細》

講演 1. 車載機器セット分解

10:30~12:00 (質疑含)

講演：柏尾南壮氏

フォーマルハウト・テクノ・ソリューションズディレクター

【概要】

自動車を構成する部品における電子部品の割合は高まる傾向にあります。本セミナーでは、自動車で電子化が進む部分を分解し、搭載される電子部品、原価に関する考え方などをご紹介予定です。実物を幾つか展示致します。ご自由に触れて頂ければ幸いです。様々な業種の方がお集まりになりますので、お名刺をたくさん持参頂き、交流を深めて頂く事が最も重要な点と考えます。新事業企画、マーケティング、セット分解に携わられる方。この道の専門家である必要はありません。電子部品について一から知りたいと思われる方に最適です。

【講演プログラム】

1 自動車の電子化に関する諸事実 2 CES2017、Electronica 2016、Mobile World Congress 2017、

IMS2017 報告 3 セット分解 a) ADAS b) TCU c) LCD Cluster d) Head Up Display e) LED Head Lamp f) Intelligent Mirror

講演 2. SEL の OLED ディスプレイ技術

13:00~14:30 (質疑含)

講演：小沼利光氏 株式会社 半導体エネルギー研究所 技術営業

【概要】

OLED ディスプレイは、テレビ及びスマートフォン用として多くのメーカーに採用されるようになり、今後は、自動車などの様々な分野への展開が進むと考えられる。そのとき OLED ディスプレイには、フラットディスプレイの枠を越えてユーザーの自由な創意に応え得る表示媒体の役割が期待される。

SEL は、これまでに様々なディスプレイの開発を行ってきた。本講演では、OLED ディスプレイ及びその要素技術について述べる。その内容が、様々な立場で OLED ディスプレイに取り組もうとしている方々にとっての創意の一助になればと思う。

【講演プログラム】

1 会社紹介 2 SEL 試作ディスプレイの紹介及びその要素技術に関する紹介 2.1 試作ディスプレイ 2.1.1 三つ折り OLED ディスプレイ 2.1.2 8K フルスペック OLED ディスプレイ 2.1.3 瓦ディスプレイ OLED ディスプレイ 2.1.4 曲面瓦 OLED ディスプレイ 2.1.5 ハイブリッドデ

ィスプレイ 2.2 要素技術について 3 要素技術の紹介 3.1 OLED に関する技術 3.1.1 OMOx 技術 3.1.2 TTA 技術(蛍光デバイス用) 3.1.3 ExTET 技術(燐光デバイス用) 3.2 酸化半導体トランジスタに関する技術 3.3 基板剥離に関する技術 4 まとめ

講演 3. 車載ディスプレイの市場と求められる仕様・技術動向

14:40~16:10 (質疑含)

講演：中條博則氏 共創企画代表

【概要】

車載 Display は自動運転 Level の進化にともない大きく変化している。その変化の元となったのは、Smartphone の登場である。それにより Connected Car が現実化し、ADAS の本格化と相まって自動運転技術実現が加速されている。自動運転の進化は Display への要求仕様にも影響を与える。また Smartphone で OLED へのシフトが始まっている。それは、車載用にも展開され Interior Design Free が実現可能な P-OLED の車載用への採用が始まる。このような変化の中、Smartphone の Display のように過剰解像度に走っていくと将来はない。本講演では、これら市場の変化、市場要求仕様などについて解説する。

【講演プログラム】1 車載 Display にも変化を与えた Smartphone の登場・Connected Car 本格化は Smartphone 登場で始まった・Smartphone が創出した「Human Media Interaction」・Smartphone に牽引された小型 Display の市場規模拡大・Smartphone 薄型化により拡大する AMOLED のシェア拡大 2. Infotainment & ADAS 機能向上が実現する自動運転・Infotainment 拡大・高機能化は IT 企業参入で始まった・2016/10 変更された NHTSA 自動運転 Level 分類方法・自動運転 Level に依存する Display

への要求特性・自動運転 Level 3、4 で必須となる e-mirror 機能・Smartphone 薄型化により拡大する AMOLED のシェア拡大 3. Display の適正解像度・Level が低い自動運転で危険な過剰解像度・適正解像度を定める視力・Smartphone で OLED が拡大した理由・OLED の拡大を招く自動運転 Level の向上・中国メーカー参入による OLED 供給能力拡大・Interior Design Free を実現、P-OLED 車載用に採用

お申し込みは表面をご覧ください。